

「今、何の病気が流行しているか！」

（川崎市感染症発生動向調査事業－令和 8 年第 3 週）の情報提供について

市内の定点医療機関から提供された感染症の患者発生情報をもとに市民提供情報である「今、何の病気が流行しているか！（令和 8 年第 3 週）」を作成しましたのでお知らせします。

令和 8 年第 3 週（令和 8 年 1 月 12 日から令和 8 年 1 月 18 日まで）

第 3 週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、**1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**でした。

インフルエンザの定点当たり患者報告数は 9.77 人と前週（9.03 人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は 7.43 人と前週（6.57 人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は 2.14 人と前週（1.76 人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。

今週のトピックス

“こんな病氣にも気を付けて！～劇症型溶血性レンサ球菌感染症～”について取り上げました。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、溶血性レンサ球菌を原因とする細菌感染症です。川崎市における報告数は近年増加傾向にあり、令和 7 年は 22 件と過去 10 年間で最多となりました。令和 8 年も年始から報告が相次ぎ、第 3 週（1 月 12 日～1 月 18 日）までに既に計 6 件の報告がありました。

溶血性レンサ球菌自体は一般的にみられる細菌ですが、劇症型の場合は、四肢の痛みや腫れ、発熱等の症状が突然出現した後、急速に悪化して、発症から数日で死亡することもあります。重症化のリスクを下げるためには、発症早期から抗菌薬治療を行うことが重要です。発熱とともに四肢の痛みや腫れ等がみられた場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

川崎市感染症発生動向調査事業では、感染症のまん延の防止と市民の健康の保持に寄与するべく、市内の定点医療機関（小児科定点 37 施設、急性呼吸器感染症定点 61 施設、眼科定点 9 施設、基幹定点 2 施設）等から報告された感染症発生状況をもとに集計を行い、市内の感染症の発生状況の正確な把握と分析、市民や医療関係者への情報の提供を行っています。

連絡先 川崎市健康福祉局保健医療政策部感染症対策課 吉川
電話 044（200）2446
川崎市健康安全研究所 三崎
電話 044（276）8250

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和8年1月12日（月）～令和8年1月18日（日）〔令和8年第3週〕の感染症発生状況

第3週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) インフルエンザ 2) 感染性胃腸炎 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。

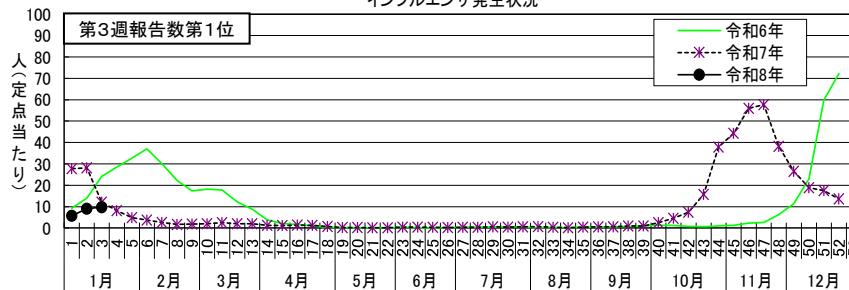
インフルエンザの定点当たり患者報告数は9.77人と前週（9.03人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は7.43人と前週（6.57人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。

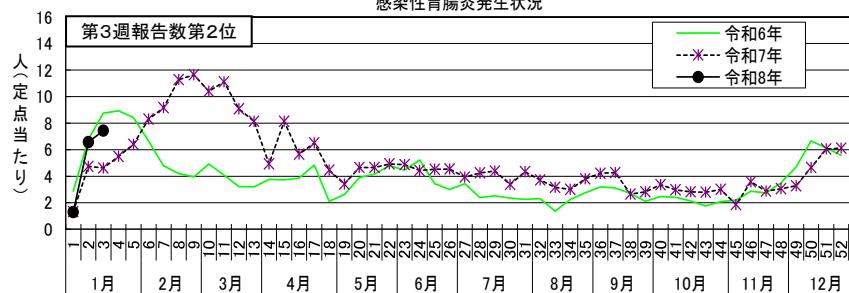
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.14人と前週（1.76人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。



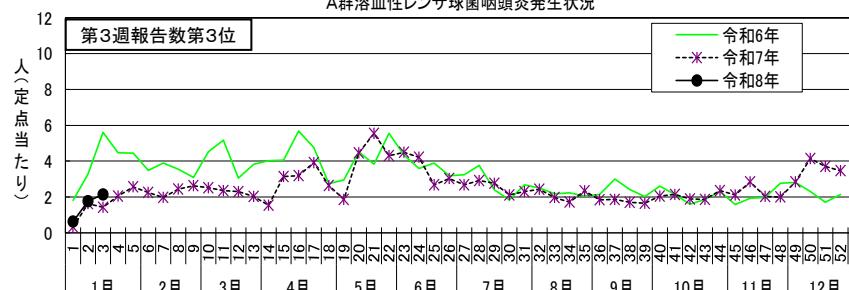
インフルエンザ発生状況



感染性胃腸炎発生状況



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況

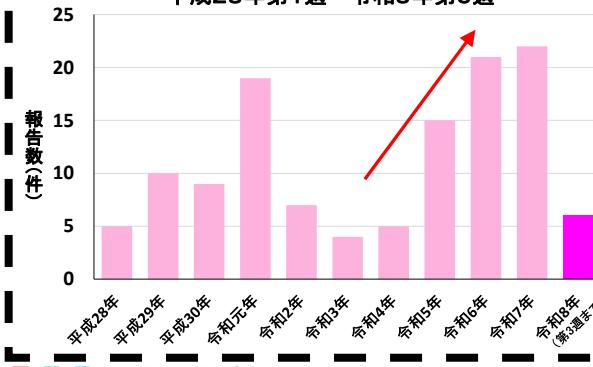


こんな病気にも気を付けて！～劇症型溶血性レンサ球菌感染症～

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、溶血性レンサ球菌を原因とする細菌感染症です。川崎市における報告数は近年増加傾向にあり、令和7年は22件と過去10年間で最多となりました。令和8年も年始から報告が相次ぎ、第3週（1月12日～1月18日）までに既に計6件の報告がありました。

溶血性レンサ球菌自体は一般的にみられる細菌ですが、劇症型の場合は、四肢の痛みや腫れ、発熱等の症状が突然出現した後、急速に悪化して、発症から数日で死亡することもあります。重症化のリスクを下げるためには、発症早期から抗菌薬治療を行うことが重要です。発熱とともに四肢の痛みや腫れ等がみられた場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

川崎市における劇症型溶血性レンサ球菌感染症の発生状況
～平成28年第1週～令和8年第3週～



劇症型溶血性レンサ球菌感染症とは？



【病原体】

溶血性レンサ球菌

【感染経路】

創傷感染、飛沫・飛沫核感染、接触感染等

【主な症状】

●初期症状

四肢の痛み・腫れ、発熱、血圧低下等

●進行とともに出現する重篤な症状

軟部組織壊死（皮下組織細胞の壊死）、急性腎不全、多臓器不全、ショック等

【致命率】

30%～40%

早期発見・早期治療が重要です！

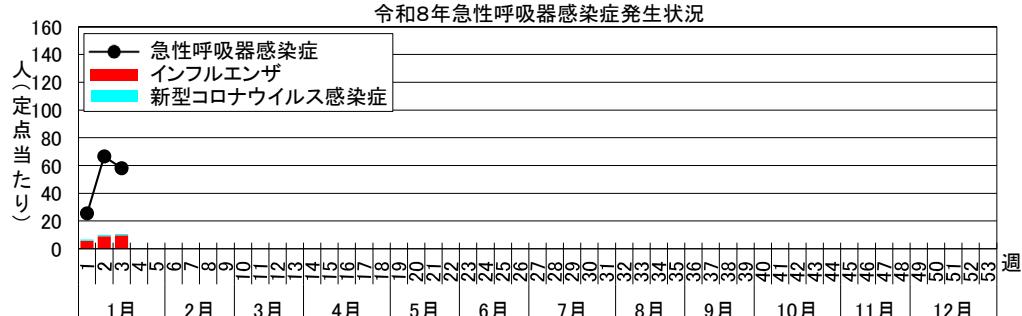
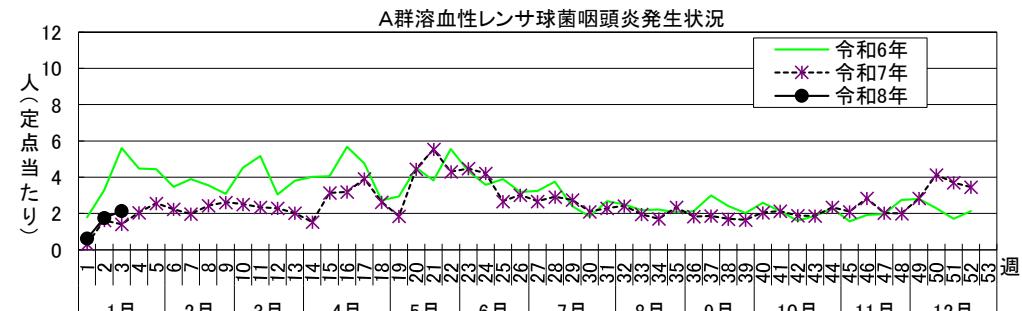
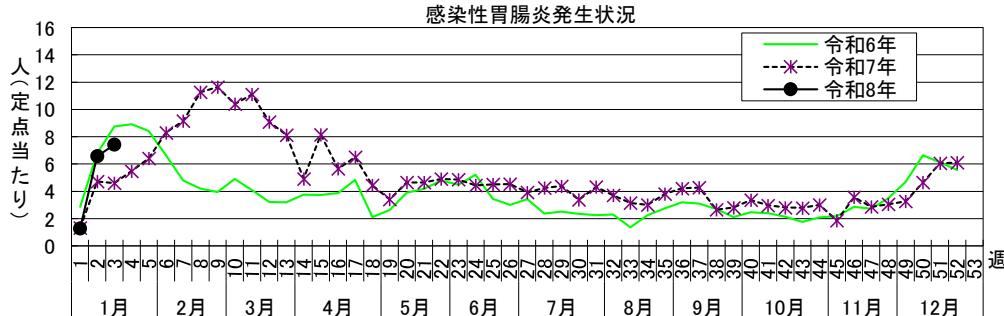
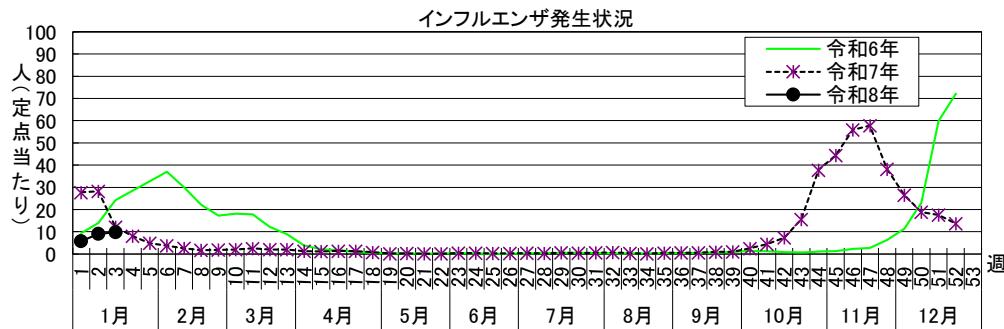


感染症週報 [市内週報 令和8年第3週(令和8年1月12日～令和8年1月18日)]

令和8年1月20日

令和8年第3週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第3週)	累計(令和8年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 3件	結核 9件
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 2件(O55 1件、O157 1件)	腸管出血性大腸菌感染症 2件(O55 1件、O157 1件)
4類感染症	レジオネラ症 1件(肺炎型)	レジオネラ症 1件(肺炎型)
5類感染症 (全数把握疾患)	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件、 後天性免疫不全症候群 1件(無症候)、 侵襲性肺炎球菌感染症 2件、梅毒 1件(早期顕症Ⅱ期)、 百日咳 2件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 6件、後天性免疫不全症候群 1件(無症候)、侵襲性肺炎球菌感染症 3件、 水痘(入院例に限る。) 1件、梅毒 5件(早期顕症Ⅱ期 4件、無症候 1件)、百日咳 3件
5類感染症 (定点把握疾患)	第3週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。 インフルエンザの定点当たり患者報告数は9.77人と前週(9.03人)から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は7.43人と前週(6.57人)から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.14人と前週(1.76人)から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。 急性呼吸器感染症の定点当たり患者報告数は58.03人と前週(66.40人)から横ばいででした。	
疑似症	なし	なし



罹患数・定点当たり罹患数、疾病、区別

集計対象:令和8年3週

集計日:令和8年1月20日

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、年齢階級別

集計対象:令和8年3週

集計日:令和8年1月20日

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、年齢階級別

集計対象:令和8年3週

集計日:令和8年1月20日

疾患別年齢別発生率		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上
急性呼吸器感染症定点										
急性呼吸器感染症	罹患数	364	162	225	229	196	165	85	62	33
	定点当たり	6.07	2.70	3.75	3.82	3.27	2.75	1.42	1.03	0.55
急性呼吸器感染症定点(インフルエンザ及びCOVID-19のみ)										
インフルエンザ	罹患数	102	57	69	52	38	23	9	5	2
	定点当たり	1.70	0.95	1.15	0.87	0.63	0.38	0.15	0.08	0.03
新型コロナウイルス感染症	罹患数	6	2	7	3	7	4	4	1	-
	定点当たり	0.10	0.03	0.12	0.05	0.12	0.07	0.07	0.02	-
小児科定点		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳以上						
R Sウイルス感染症	罹患数	-	-	-						
	定点当たり	-	-	-						
咽頭結膜熱	罹患数	1	-	-						
	定点当たり	0.03	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	11	-	2						
	定点当たり	0.30	-	0.05						
感染性胃腸炎	罹患数	40	13	18						
	定点当たり	1.08	0.35	0.49						
水痘	罹患数	3	-	-						
	定点当たり	0.08	-	-						
手足口病	罹患数	-	-	-						
	定点当たり	-	-	-						
伝染性紅斑	罹患数	-	-	-						
	定点当たり	-	-	-						
突発性発疹	罹患数									
	定点当たり									
ヘルパンギーナ	罹患数	-	-	-						
	定点当たり	-	-	-						
流行性耳下腺炎	罹患数	-	-	-						
	定点当たり	-	-	-						
眼科定点		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳以上	
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	罹患数	-	-	-	2	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	0.22	-	-	-	-	
基幹定点		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上
細菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ(入院)	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	
新型コロナウイルス感染症(入院)	罹患数	-	-	-	-	-	-	1	-	2
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	0.50	-	1.00

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、週別

集計対象:令和8年3週

集計日:令和8年1月20日

		合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
急性呼吸器感染症	罹患数	22,872	4,370	4,950	5,104	982	3,984	3,482
	定点当たり	69.10	72.83	82.50	85.07	31.68	66.40	58.03
インフルエンザ	罹患数	4,313	1,132	1,053	820	180	542	586
	定点当たり	13.03	18.87	17.55	13.67	5.81	9.03	9.77
新型コロナウイルス感染症	罹患数	259	43	47	44	24	55	46
	定点当たり	0.78	0.72	0.78	0.73	0.77	0.92	0.77
R S ウイルス感染症	罹患数	30	7	7	7	1	3	5
	定点当たり	0.15	0.19	0.19	0.19	0.05	0.08	0.14
咽頭結膜熱	罹患数	20	5	3	4	1	3	4
	定点当たり	0.10	0.14	0.08	0.11	0.05	0.08	0.11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	575	153	137	128	13	65	79
	定点当たり	2.79	4.14	3.70	3.46	0.62	1.76	2.14
感染性胃腸炎	罹患数	1,167	172	224	226	27	243	275
	定点当たり	5.67	4.65	6.05	6.11	1.29	6.57	7.43
水痘	罹患数	40	10	2	6	4	9	9
	定点当たり	0.19	0.27	0.05	0.16	0.19	0.24	0.24
手足口病	罹患数	12	1	6	2	1	1	1
	定点当たり	0.06	0.03	0.16	0.05	0.05	0.03	0.03
伝染性紅斑	罹患数	7	4	—	—	—	3	—
	定点当たり	0.03	0.11	—	—	—	0.08	—
突発性発疹	罹患数	37	11	10	6	2	5	3
	定点当たり	0.18	0.30	0.27	0.16	0.10	0.14	0.08
ヘルパンギーナ	罹患数	2	1	—	—	—	—	1
	定点当たり	0.01	0.03	—	—	—	—	0.03
流行性耳下腺炎	罹患数	5	1	2	—	—	1	1
	定点当たり	0.02	0.03	0.05	—	—	0.03	0.03
急性出血性結膜炎	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	罹患数	30	10	9	3	1	4	3
	定点当たり	0.60	1.11	1.00	0.33	0.20	0.44	0.33
細菌性髄膜炎	罹患数	1	—	—	—	—	1	—
	定点当たり	0.08	—	—	—	—	0.50	—
無菌性髄膜炎	罹患数	2	—	—	—	—	2	—
	定点当たり	0.17	—	—	—	—	1.00	—
マイコプラズマ肺炎	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	2	—	—	—	—	—	2
	定点当たり	0.17	—	—	—	—	—	1.00
インフルエンザ（入院）	罹患数	24	6	7	4	5	1	1
	定点当たり	2.00	3.00	3.50	2.00	2.50	0.50	0.50
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	26	2	7	2	3	8	4
	定点当たり	2.17	1.00	3.50	1.00	1.50	4.00	2.00

報告数・累積報告数、区・疾病別（全数）

集計対象: 令和8年3週(診断年月日: 2026/1/12 ~ 2026/1/18)

集計日:令和8年1月20日